

三ヶ日マリンスポーツ拠点整備事業基礎調査について

1 経過

- ・平成30年に策定した「ビーチマリンスポーツ事業計画」では、三ヶ日地区を大会誘致ゾーンとして設定
- ・令和4年度、現状調査や関係団体へのヒアリング（地元競技団体、観光協会、漁協など）を実施し、3つのモデルプラン案を作成（防波堤、出艇スロープ、艇庫等）
- ・令和5年度、モデルプラン案に基づき基礎調査を実施

2 調査内容

① 地質調査

- ・ボーリング、標準貫入試験、試料採取、液状化対策層の判定のための試験、解析等調査

② 湖底測量

- ・UAV グリーンレーザ計測、図面作成

【調査対象】



3 調査結果

① 地質調査

No. 1 圧密試験 ⇒ 問題なし、液状化判定 ⇒ 問題なし

No. 2 圧密試験 ⇒ 問題なし、液状化判定 ⇒ 可能性あり※

※顕著な被害の可能性は比較的低い。構想においては建物建設の対象外エリア

② 湖底測量

別紙のとおり

4 令和6年度について

- ・環境影響調査業務の実施

→防波堤の整備は、潮の流れの変化などにより周辺環境への影響が懸念されるため、生物等の調査とともに、適正な規模を検討するための風況や波高の調査を実施する。

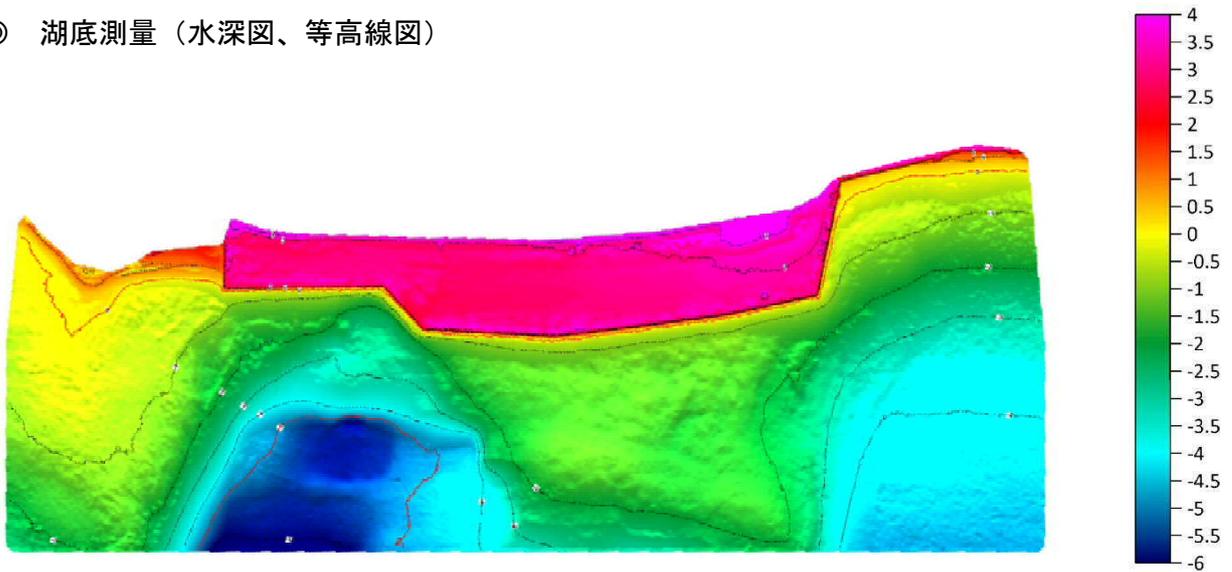
調査内容 底質調査、水質調査、生物調査、風況調査、波高調査

- ・環境影響調査の結果をふまえ、施設の規模、防波堤整備の規模や実現性を検討していく

5 スケジュール

- ・令和7年度 基本計画
- ・令和8年度以降 設計、整備工事

◎ 湖底測量（水深図、等高線図）



《参考》基本構想（モデルプラン 防波堤整備パターン）



※防波堤整備位置について、一部水深が深い場所がある。今後の計画等で設置場所や規模等の検討を行う必要がある。